

アルミノプロフェン錠

Alminoprofen Tablets

溶出試験 本品1個をとり，試験液に薄めたpH6.8のリン酸塩緩衝液(1 2)900mLを用い，溶出試験法第2法により，毎分50回転で試験を行う．溶出試験を開始し，規定時間後，溶出液20mL以上をとり，孔径0.45 μ m以下のメンブランフィルターでろ過する．初めのろ液10mLを除き，次のろ液VmLを正確に量り，表示量に従い1mL中にアルミノプロフェン(C₁₃H₁₇NO₂)約8.9 μ gを含む液となるように0.05mol/L水酸化ナトリウム試液を加えて正確にV_cmLとし，試料溶液とする．別にアルミノプロフェン標準品を酸化リン()を乾燥剤として1時間減圧乾燥し，その約0.03gを精密に量り，0.05mol/L水酸化ナトリウム試液に溶かし，正確に100mLとする．この液3mLを正確に量り，0.05mol/L水酸化ナトリウム試液を加えて正確に100mLとし，標準溶液とする．試料溶液及び標準溶液につき，0.05mol/L水酸化ナトリウム試液を対照とし，紫外可視吸光度測定法により試験を行い，波長245nmにおける吸光度A_T及びA_Sを測定する．

本品が溶出規格を満たすときは適合とする．

アルミノプロフェン(C₁₃H₁₇NO₂)の表示量に対する溶出率(%)

$$= W_s \times \frac{A_T}{A_S} \times \frac{V'}{V} \times \frac{1}{C} \times 27$$

W_s : アルミノプロフェン標準品の量(mg)

C : 1錠中のアルミノプロフェン(C₁₃H₁₇NO₂)の表示量(mg)

溶出規格

表示量	規定時間	溶出率
100 mg	45 分	80% 以上
200 mg	30 分	75% 以上

アルミノプロフェン標準品 「アルミノプロフェン」.